

第33回日本形成外科学会基礎学術集会

/IPSRC The 33rd Research Council Meeting of Japan Society of Plastic and Reconstructive Surgery/
The 1st International Plastic Surgery Research Council (IPSRC)



The 9th Annual Congress of International Society of Plastic and Regenerative Surgeons: ISPRES
The 1st Aesthetic and Antiaging Tokyo: TAAT

会期

2024年10月17日(木)～19日(土)

日本語プログラム 17日(木)～18日(金)

英語プログラム 17日(木)～19日(土)

会場

ヒルトン東京 お台場

〒135-8625 東京都港区台場 1-9-1 TEL : 03-5500-5500

会長

吉村 浩太郎 自治医科大学形成外科学講座

事務局長

素輪 善弘 自治医科大学形成外科学講座



第33回 日本形成外科学会基礎学術集会

The 33rd Research Council Meeting of Japan Society of Plastic and Reconstructive Surgery /
The 1st International Plastic Surgery Research Council (IPSRC)

併催
The 9th Annual Congress of International Society of Plastic and Regenerative Surgeons: ISPRES
The 1st Aesthetic and Antiaging Tokyo: TAAT

開催日 2024年10月17日(木)～10月19日(土)

日本語プログラム 17日～18日 英語プログラム 17日～19日

会場 ヒルトン東京お台場
〒135-8625 東京都港区台場1-9-1 TEL: 03-5500-5500

会長 吉村 浩太郎 自治医科大学形成外科学講座

事務局長 素輪 善弘 自治医科大学形成外科学講座

運営事務局 株式会社MAコンベンションコンサルティング
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402
TEL: 03-5275-1191 FAX: 03-5275-1192 E-mail: ipsrc-kisei2024@macc.jp

運営事務局 株式会社MAコンベンションコンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402

TEL

03-5275-1191

FAX

03-5275-1192

E-mail

contact-keisei2024@macc.jp

会長挨拶

会長 吉村 浩太郎
自治医科大学形成外科学講座 教授



このたび、日本形成外科学会（JSPRS）の基礎学術集会を担当することになりました。研究は、医療の発展のためには欠かせないものです。研究のヒントは臨床から生まれ、研究の成果は臨床に還元されます。Inspired from Bed, Explore and Innovate at Lab という英語のサブタイトルを掲げました。

今回は、挑戦的な試みとして、米国 Plastic Surgery Research Council (PSRC) や欧州 European Plastic Surgery Research Council (EPSRC) の基礎学会と合同開催 International Plastic Surgery Research Council (IPSRC) をすることになります。海外から50名を超える著名な招待演者が現地参加を予定しております。会場は、両国際空港（成田国際空港、羽田空港）からのアクセスの良いお台場の、ヒルトン東京お台場です。国内からでも飛行機で東京に来られる方には、羽田空港から10分の至便な会場です。

さらに、現在のトピックである再生医療を扱う国際形成再生外科学会（ISPRES）の年次集会和美容・抗加齢に関するイベント（TAAT）を同時に3日間の予定で開催いたします。International Society of Plastic Regenerative Surgeons (ISPRES) というのは、脂肪移植、幹細胞、再生医療の臨床をメインとした形成外科医だけの学会で、米国形成外科学会（ASPS）の連携学会です。ISPRES と TAAT では、アジア、米国、欧州のエキスパートを交えて、教育セミナーやシンポジウムだけでなく、一般演題も含めて、最新の臨床技術の情報交換の場となります。

7会場のうち、4会場は国際学会会場として原則英語ですが、同時ライブ配信と同時通訳が入ります。4会場はライブ配信も行いますので、ご自分のスマホで言語を選んで、聞くことが可能です。スマホのイヤホンを忘れずにご持参ください。ご自分のパソコンやスマホのアプリから、テレビを見る要領でチャンネルを変えながら各会場をご覧いただくことも可能ですし、そこから質問をしていただくことも可能です。ご自宅からでも海外からでも、簡単にご参加いただくことが可能となっております。

残りの3会場は、日本語会場で、通常の教育講演、研究シンポジウムや各委員会プログラム、ガイドラインプログラム、専門医の共通講習、スポンサープログラムも組まれます。育児をする参加者のために、託児所も3日間ホテル内の別フロアで完備しております。

今回の3イベント同時開催では、形成外科のこれからを作る国際的イノベーション、再生医療、美容、アンチエイジングと高い関心を集める分野に焦点を当て、記念すべきスタートとなるように期待しております。2023年にアジア9か国（日本、韓国、台湾、フィリピン、タイ、マレーシア、インドネシア、シンガポール、パキスタン）の形成外科学会加盟で発足した APRAS（アジア形成外科学会連盟）のセッションも、3つのイベントすべてで実施されます。

本学術集会の開催趣旨をお汲み取りいただき、演題募集要項の内容にて、是非ともご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。未筆ながら、皆様方のますますのご発展とご健康を心よりお祈り申し上げます。

2024年4月



同時通訳付きの国際学会として開催します。

英語の苦手な方でもすべて同時通訳がありますので、気軽に楽しめます。スマホのイヤホンをお忘れなく！
数十名の国際的に著名な形成外科医が集まりますので、交流するチャンスです。



ペーパーレスのデジタルイベントです

首から下げる参加章以外は原則としてデータのみです。パソコンとスマホ、イヤホンが重要になります。プログラムや抄録もパソコンのPDFやスマホのアプリになります。ライブ配信もそこらでご覧いただけます。



脂肪移植の国際学会(ISPRES)、美容と抗加齢のイベント(TAAT)も同時開催です。

研究に興味のない方でもお楽しみいただけます。やはり同時通訳がありますので安心です。



すべてライブ配信です。

Zoom Events の1つの画面からマルチチャンネルでご覧いただけます。



ネクタイ不要です。

研究者は世界中、カジュアルな服装です。気軽にご来場ください。

50%
OFF

専攻医は半額です。

国際学会のため参加費が通常より高いですが、専攻医は半額です。日本語プログラムだけの方も半額です。

詳しくはHP(<https://www.ipsrc.org/jp/>)をご覧ください。

開催概要

大会名称

第33回日本形成外科学会基礎学術集会

The 33rd Research Council Meeting of Japan Society of Plastic and Reconstructive Surgery

IPSRC(国際形成基礎学術集会)

The 1st International Plastic Surgery Research Council (IPSRC)

併催

ISPRES(国際形成再生外科学会年次学術集会)

The 9th Annual Congress of International Society of Plastic and Regenerative Surgeons (ISPRES)

TAAT(東京美容抗加齢集会)

The 1st Aesthetic and Antiaging Tokyo (TAAT)

テーマ

Inspired from Bed, Explore and Innovate at Lab

開催日

2024年10月17日(木)～19日(土)

日本語プログラム

17日(木)～18日(金)

英語プログラム

17日(木)～19日(土)

会場

ヒルトン東京 お台場

〒135-8625 東京都港区台場1-9-1 TEL: 03-5500-5500

会長

吉村 浩太郎

自治医科大学形成外科学講座

事務局長

素輪 善弘

自治医科大学形成外科学講座

運営事務局

株式会社MAコンベンションコンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402

TEL: 03-5275-1191 FAX: 03-5275-1192 E-mail: : contact-keisei2024@macc.jp



電車をご利用の場合

- 新交通ゆりかもめ「台場駅」直結
- りんかい線「東京テレポート駅」徒歩約10分



空港リムジンバス(有料)

- 東京国際空港(羽田)より約20分
- 成田国際空港(成田)より約75分



お台場レインボーバス(有料)

- 東京国際空港(羽田)より約20分
- 成田国際空港(成田)より約75分

参加登録

		超早期割引登録	早期割引登録	通常参加登録
JSPRS 会員 ¹⁾	標準登録 (現地参加・ライブ配信・オンデマンド配信)	3万5千円	4万円	4万5千円
	オンデマンド配信のみ	3万5千円	3万5千円	3万5千円
	国内セッションのみ参加 (現地参加のみ)	1万8千円	1万8千円	2万円
非会員	標準登録 (現地参加・ライブ配信・オンデマンド配信)	5万円	5万5千円	6万円
	オンデマンド配信のみ	5万円	5万円	5万円
	国内セッションのみ参加 (現地参加のみ)	1万8千円	1万8千円	2万円
形成外科専攻医 ¹⁾ メディカルスタッフ (要証明書添付*)	標準登録 (現地参加・ライブ配信・オンデマンド配信)	1万5千円	2万円	2万円
	オンデマンド配信のみ	1万5千円	1万5千円	1万5千円

1) 学会員は、参加登録の際に会員番号が必要になりますので、ご用意ください。

* 形成外科専攻医・メディカルスタッフの方は、所定の身分証明書の添付が必要となります。
ご準備のうえ参加登録を開始してください。(形成外科専攻医・メディカルスタッフ 証明書)

参加登録期間

超早期割引登録 : ~ 2024年5月31日(金)
早期割引登録 : 2024年6月1日(土) ~ 2024年9月30日(月)
通常参加登録 : 2024年10月1日(火) ~ 2024年10月19日(土)

参加登録ページ

インターネットを用いた「オンライン登録(クレジットカード決済)」でのみ受付いたします。
<https://gakkai.macc.jp/jsprs-kiso/2024/jp/>

演題登録

演題登録について

インターネットを用いた「オンライン投稿」でのみ受付いたします。
日本語、英語それぞれのプログラムに応募できます。

募集要項等の詳細

<https://www.ipsrc.org/jp/abstract/>

プログラム

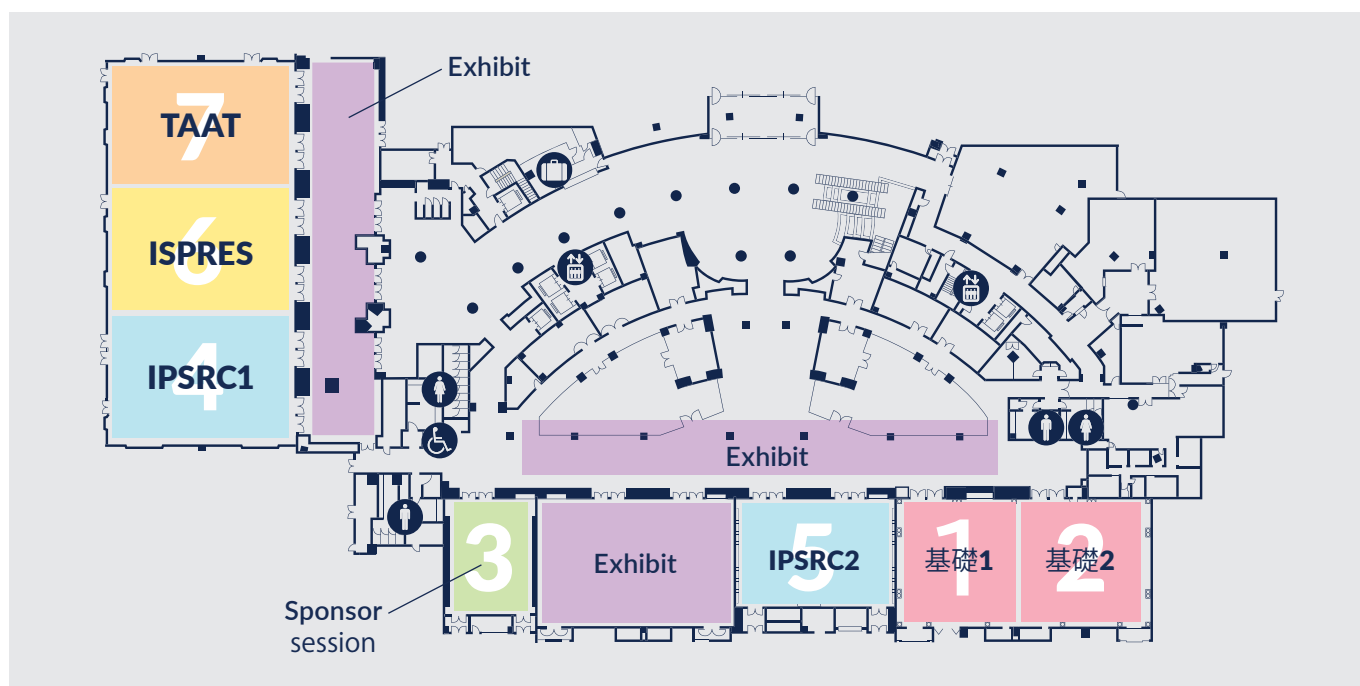
7会場のうち、3会場は日本語プログラム、4会場は国際学会会場となります。日本語プログラムは、会場開催のみで、ライブ配信および後日のオンデマンド配信はございません。国際学会の会場は原則英語となりますが、同時ライブ配信と同時通訳が入ります。また、ライブ配信では、ご自分のスマホやパソコンで言語を選んで、聞くことが可能です。

会場	10月17日(木) 9:00-17:00	10月18日(金) 9:00-17:00	10月17日(土) 9:00-17:00	言語(日本語・英語)	内容	ポスター	同時通訳	ライブ配信	オンデマンド配信
1	第33回 基礎学術集会	第33回 基礎学術集会		日	研究	+	-	-	-
2	第33回 基礎学術集会	第33回 基礎学術集会		日	研究	+	-	-	-
3	共催セミナー	共催セミナー		日/英	新製品関連	-	+/-	+/-	+/-
4	IPSRC	IPSRC		英	研究	+	+	+	+
5	IPSRC	IPSRC	IPSRC	英	研究	+	+	+	+
6	ISPRES	ISPRES	ISPRES	英	脂肪と幹細胞	+	+	+	+
7	TAAT	TAAT	TAAT	英	美容と抗加齢	+	+	+	+

フロアプラン

ヒルトン東京お台場 / 1階

〒135-8625 東京都港区台場1-9-1 TEL:03-5500-5500



日本語プログラム

1) 教育講演(基礎研究)

貴志和生/慶応大学
木股敬裕/岡山大学



貴志和生



木股敬裕

2) シンポジウム(公募、一部指定)

① Bench to Bedside:慢性創傷への新しいアプローチ!

田中里佳/順天堂大学
榑原俊介/神戸大学 ほか公募3名



田中里佳



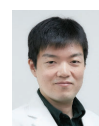
榑原俊介

② 外科医による大型研究資金獲得-死の谷を越えるコツ

森本尚樹/京都大学
小川令/日本医科大学
門田英輝/九州大学 ほか公募2名



森本尚樹



小川令



門田英輝

③ 形成外科医が基礎研究を始めるための第一歩-研究室立ち上げノウハウ

松峯一/東京女子医科大学
覚道奈津子/関西医科大学
前田拓/北海道大学 ほか公募2名



松峯一



覚道奈津子



前田拓

④ 科学的に抗加齢医療を読み解く

中西真/東京大学医科学研究所
高谷健人/慶応大学 ほか公募2名



中西真



高谷健人

⑤ 形成外科領域におけるAI/データサイエンスを駆使した治療学

松本健吾/大分岡病院
森田大貴/東海大学
中村優/城本クリニック ほか公募2名



松本健吾



森田大貴



中村優

3) 委員会企画

- ① ロボット手術委員会企画
- ② 編集委員会企画
- ③ キャリア支援委員会企画
- ④ CST委員会企画
- ⑤ ガイドライン委員会企画

4) 専門医共通講習

① 倫理

児玉聡/京都大学



児玉聡

② 感染

五味晴美/国際医療福祉大学



五味晴美

5) 分野指導医セミナー

- ① 皮膚腫瘍外科シンポジウム
- ② 皮膚腫瘍外科セミナー
- ③ 小児形成外科セミナー
- ④ 再建・マイクロサージャリーセミナー
- ⑤ レーザーセミナー

6) 分野指導医試験(各種)

招待演者—IPSRC



Geoffrey C. Gurtner (USA)



William Kuzon (USA)



Paul Cerdena (USA)



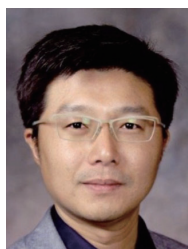
Dennis Orgills (USA)



Peter J. Rubin (USA)



Emi Nishimura (Japan)



Yuan-Yu Hsueh (Taiwan)



Rica Tanaka (Japan)



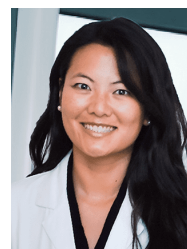
Al Hassanein (USA)



David Mathes (USA)



Greg Evans (USA)



Justine Lee (USA)



Michael Findlay (Australia)



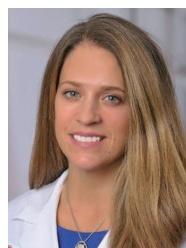
Summer Hanson (USA)



Feng Lu (China)



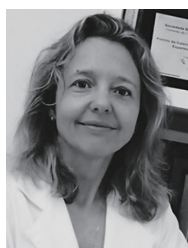
Justin Sacks (USA)



Amy Moore (USA)



Babak Mehrara (USA)



Christina Camargo (Brazil)



Christine Radke (Austria)



Christopher Forrest (Canada)



Jason Ko (USA)



Rei Ogawa (Japan)



Shailesh Agarwal (USA)



Seung-Kyu Han (Korea)



Theodore Kung (USA)



Wei Liu (China)



Indranil Sinha (USA)



Chenggang Yi (China)

招待演者—ISPRES



Kotaro Yoshimura
(Japan)



Valerio Cervelli
(Italy)



Dennis Orgills
(USA)



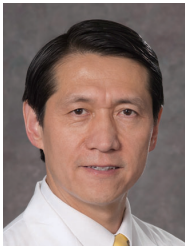
Peter J. Rubin
(USA)



Roger Khouri
(USA)



Nelson Piccolo
(Brazil)



Lee Pu (USA)



Aris Sterodimas
(Greece)



Patrick Tonnard
(Belgium)



Stephania de
Fazio (Italy)



Tim Papadopoulous
(Australia)



Eva Siolo
(South Africa)



Michele Zocchi
(IT)



Marita
Eisenmann-Klein
(Germany)



Weigang Cao
(China)



Feng Lu (China)



Alfred Callanta
(Philippines)



Amin Kalaaaji
(Norway)



Tsai-Ming Lin
(Taiwan)



Nobert Pallua
(Germany)



Eray Copcu
(Turkey)



Gino Rigotti
(Italy)

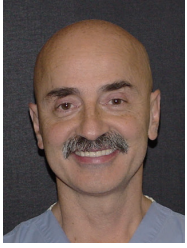


Kwangsik Kook
(Korea)



Chenggang Yi
(China)

招待演者—TAAT



Giovanni Botti
(Italy)



Chris Patoronella
(USA)



Tim
Papadopoulous
(Australia)



Patrick Tonnard
(Belgium)



Jae Yong Jeong
(Korea)



Nariaki Miyata
(Japan)



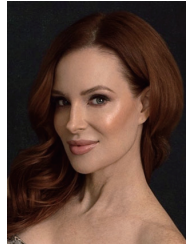
Roger Khouri
(USA)



Chia Chi Kao
(USA)



Eva Siolo
(South Africa)



Sherri Roberts
(USA)



Giovanni Salti
(Italy)



Florencio Lucero
(Philippines)



Patrcik Huang
(Taiwan)



Nobutaka Furuyama
(Japan)



Ken Arashiro
(Japan)



Hideaki Sato
(Japan)



Adrian Ooi
(Singapore)



Akiko Imaizumi
(Japan)



Bin Zhang (China)



Peter Peng
(Taiwan)



Taro Kono (Japan)



Woffles Wu
(Singapore)



Wooshun Lee
(Korea)



Zhan Wang
(China)